

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	元気を生み出す地域づくり事業
事業主体 (連絡先)	開田高原倶楽部 事務局 電話 090-2526-7156
事業区分	(8) その他 地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	445,200 円 (うち支援金: 322,000 円)

事業内容

- ・かいだ生そば等販売促進事業
かいだ生そばやすんき漬けのチラシを作成し町内外に配布すると共に名古屋へ出掛け、県事務所を通じて新聞社やテレビ局などマスコミにPRした。
- ・Iターン者フォーラム 移住や地域づくりについて、講師の羽貝正美先生の講演会や移住者9名の体験発表等を行い、住民約50人が参加した。
- ・地域PR事業 7月中旬から8月初旬にかけ、秋の開田高原と御嶽山をプリントしたはがきの無料配布を行い地域の観光PRに努めた。



【Iターン者フォーラム】

【目標・ねらい】

- ①特産品の販売促進と観光客の増加。
- ②受け入れ側の意識改革とIターン者の増加。
- ③観光客の増加。

事業効果

- ①かいだ生そば等販売促進事業
チラシを作成し町内外に配布すると共に名古屋へ出掛けPRしたため、ゆうパックの取扱件数が125箱(16%)増えた。
- ②Iターン者フォーラム
交流会には町内を中心に50人余りに参加していただき、移住者の話を直接聴くことで受入れ側の意識改革につなげることができた。
- ③地域PR事業 天気の良い日には絵を描く団体ツアーやカメラ愛好家らなどの姿が多く見受けられるようになった。

※自己評価【 B 】

【理由】今回、初めて町内にそばやすんきのチラシを配布しPRしたが、予想していた以上に販売が伸びなかった。

今後の取り組み

全国的に少子高齢化による人口減少が大きな課題になっている中で、移住者を呼び込むためには地域の魅力づくりがとても重要だと考える。今後も地域の他団体や地域自治組織などと連携して、美しい景観づくりや特産品の販売、観光PRなどを積極的に行い、魅力的で活力あふれる地域づくりを進めていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある